

厚真福祉会だより

第65号
平成30年4月

発行 社会福祉法人
北海道厚真福祉会
責任者 理事長 岩筋 雅弘
〒059-1605
勇払郡厚真町字本郷36-11
TEL (0145) 27-3111
FAX (0145) 27-3760



節分・厄払い

二月三日（土）、二階訓練室で節分・厄払い行事を行いました。

厚真神社宮司にお越し頂き、還暦を迎えた利用者一名と職員三名、厄年を迎えた職員四名がしめやかに玉串を奉奠致しました。

その後、戌年生まれの利用者九名による節分豆まきを行い、大正十一年生まれの九十六歳を迎えられる方も元氣よく「鬼は外！」と張りのある声を挙げられておりました。

本年も利用者の皆様、職員一同、無病息災を祈りつつ、豆を頼張らせて頂きました。



現在、国の重要な福祉施策の一つとして「地域共生社会」の実現に向けた体制整備が進められておりま

その内容は、制度、分野ごとの「縦割り」や福祉の「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が「我が事」として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて「丸ごと」つながること

北海道厚真福祉会は、この「地域共生社会」の実現に向けた社会福祉法人としての責任、役割などを担う活動を目指していきます。

また、昨年四月以降の新たな役員、評議員体制のもとで法人の管理運営の強化などの社会福祉法人制度改革に取り組んできましたが、引き続き適切な法人運営に努めるとともに施設や在宅の高齢者、障がい者が将来にわたって安心して暮らすことのできる社会福祉事業を推進していきま

平成三十年四月からの介護報酬などは、わずかなプラス改定であるところから経営の厳しさが続くものと

考えられ、収入の確保や効率的な事業の執行に努めていきます。

更には、厚真町民の日々生活における課題、福祉ニーズに取り組みな

べく活動を推進していきます。なお、具体的には次の計画を基本

経営理念

社会福祉法人北海道厚真福祉会は、利用者の自己選択と決定を尊重し、個人の尊厳(個人の人格・人としての権利)に配慮した良質かつ安全・安心なサービスを提供する社会福祉事業の経営に努めます。

経営の基本

一 利用者の自立支援

利用者一人ひとりの尊厳を尊重し、「利用者や家族が希望するサービス」を個々人の障がいの特性や要介護度に応じて個別支援計画、サービス計画を策定し、これを基

二 健全経営の実現

法人の主体性と自立を高め、法令を遵守し、社会福祉事業の主たる担い手にふさわしい法人・事業の適正な運営に努めます。

また、事業・予算の重点化、効率化、収入の確保を進め、安定した経営や活力のある経営を目指します。

三 職場環境の充実

北海道厚真福祉会・社会福祉施設・職員が果たすべき役割についての認識を高め、必要な職員の配置及び職員の専門的な知識や技術の向上、職員待遇の向上に努め、誇りを持って働くことができる、また、魅力がある職場環境創りを目指します。

四 地域社会への貢献

利用者や家族、厚真町民などに対して、身近にある福祉サービスの要の役割を果たし、地域にとって必要不可欠な存在となる活動を目指します。

重点目標

一 事務局 総務課

- ① 法令を遵守した効率的、効果的な法人・施設運営の推進
② 地域における公益的な取組の実施
③ 人材育成のための研修等の実施
④ 職員待遇の改善
⑤ いけまぜ夏フェス2018 in あつま開催への協力ほか
二 事務局 事業運営課
① 個別支援計画・介護サービス

計画の作成、指導

- ② 各種委員会の運営に関する指導
③ 地域の諸団体(ボランティア等)との連携 ほか

三 事務局 相談室

生活上の支援を求めている方々への相談、解決支援

四 各種委員会

- ① 事故防止委員会
・ 事故(骨折、転倒、誤薬等)防止対策の実施
② 感染症対策委員会
・ インフルエンザ、ノロウイルス等の感染予防対策の実施
③ 防災対策委員会
・ 避難、消火訓練等の実施
④ 苦情解決委員会
・ 利用者、家族等からの苦情、相談への対応
⑤ 権利擁護・虐待防止委員会
・ 権利擁護対策や虐待防止対策の実施
⑥ 給食運営委員会
・ 行食事や季節感に富んだ食事の提供
⑦ 特別委員会
・ 法人行事(運動会、夏まつり、地域公益活動等)の実施
⑧ 広報委員会
・ 厚真福祉会だよりの発行
⑨ 衛生委員会
・ 職員の安全、健康の確保

豊厚園たこ焼き会

二月七日（水）、豊厚園は「たこ焼き会」を行いました。

たこ焼き会では食べやすいように「たこ」の代わりにすり身を入れた「すり身たこ焼き」や、あんこを入れた「スイーツたこ焼き」なども提供しました。

利用者の皆様は、職員が目前で焼いた出来立てほやほやのたこ焼き大変満足そうに召し上がっておいりました。



三十年度も利用者の皆様に喜んでもらえるような行事を企画していきたいと思えます。

避難訓練

自然災害「地震」を想定した避難訓練を三月七日（水）に実施しました。

訓練では、緊急地震速報の通知が入ったことを想定し、全館放送で注意を呼びかけ、職員は強い地震に備えて利用者とは面会者の誘導や見守りを確認しました。

(利用者の避難人数確認をしている所)



その後、地震発生後の館内の設備や破損箇所を点検、確認し、倒壊の恐れを想定し、実際の非常ベルと全館放送で避難訓練を実施しました。

「自然災害」では実際に何が起ころるか想定出来ないため、常に災害への心構えを忘れずに日頃から訓練に務めています。

新任紹介

【厚真リハビリセンター】



生活支援員
東江 夢花

利用者様に頼られるように頑張りたいです。



看護師
山田 賢一

利用者様が楽しく安心して過ごせるように健康面でサポートしていきたいと思えます。宜しくお願いします。

【豊厚園】



看護師
小倉 澄香

利用者様お一人一人に合ったケアを提供できるよう日々頑張っています。一日でも早く慣れ職員としての自覚を持ち、一生懸命努力したいです。



看護師
加藤 嬢

利用者様に寄り添い、楽しく生活していただけるよう努めたいと思えます。

今年の主な行事予定

- 四月二日 辞令交付式
新任職員研修
 - 五月 総合避難訓練
花見ドライブ
理事会
 - 六月三十日 運動会
老人クラブ演芸会
定時評議員会
 - 七月二十七日 夏まつり
法人認可記念日
 - 八月一日 理事会・評議員会
納涼のつどい
 - 九月二十日 合同法要
敬老会
 - 十月 夜間招集・避難訓練
温泉宿泊旅行
紅葉ドライブ
 - 十二月 もちつき
クリスマス会
理事会・評議員会
初詣・新年会
節分・厄払い
避難訓練
 - 三月 理事会・評議員会
- ※都合により変更する場合があります。

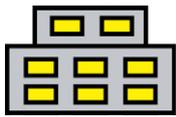
北海道厚真福祉社会 地域公益活動事業

事業概要・目的

北海道厚真福祉社会のサービスを利用して人々やその家族、障害者世帯や高齢者世帯の生活を支援します。
・この事業は無料です。困ったことがありましたら、ご相談ください。

事業の具体例

- ① 大型家具・荷物の整理や廃棄等
- ② 除雪、排雪や雑草刈り
- ③ 簡単なリハビリや介護方法の助言、指導
- ④ 簡単な書類の作成や届け出
- ⑤ その他



北海道厚真福祉社会

支援・お手伝い



サービス利用者等の自宅

職員募集!

◆厚真リハビリセンター
◆豊厚園

介護職員

看護師

◆あつまデイサービスセンター
◆厚南デイサービスセンター

介護職員

若干名
若干名
若干名
若干名

・未経験の方も歓迎します。
・勤務時間については、相談に応じます。
・履歴書(写真付)をご持参または郵送下さい。
※詳細については、ご連絡下さい。

電話 〇二四五二七三二二一
担当 亀山・三浦

寄付・寄贈

個人

荒谷 守 様
板橋 薫 様
山崎 昭夫 様

団体

興隆 寺 婦 人 部 様

十二月二十六日から
三月三十一日現在
ご厚意ありがとうございます。

編集後記

春はもうすぐそこまで来ていますが先日名残雪が降り、肌寒い日が続いています。タイヤ交換のタイミングに悩む時期ですが、皆さんはどうでしょうか。交換といえば四月は人事異動や新入社員など入れ替わりの時期です。それぞれに緊張や期待を胸に新たな気持ちで生活しているでしょうが、慣れない環境では体調を崩しやすいと言われるかもしれません。今年は例年になく札幌近郊でもまだインフルエンザが流行している等、感染症が猛威を振っています。新年度は利用者様だけではなく、自分たちの体調にも十分気を付けて充実した一年にしたいと思っています。

今年度も厚真福祉会をよろしくお祈り致します。

